〖榛原総合病院学術雑誌〗 投稿規定

（Journal of Haibara General Hospital）

1．本学術雑誌への投稿者は、本院職員及び関係者（編集委員会の認めるもの）とする。

2．研究報告における倫理
臨床研究は、患者のプライバシー保護ならびに院内倫理規定を遵守し、院内（他院からの投稿ではその者が所属する施設の）倫理委員会において承認を得ること。

3．投稿の種類、内容
①本学術雑誌は原則として、総説、原著、症例報告、院内研究及び統計、等を記載する。用語は、和文または英文とする。
②他誌への掲載や掲載予定のない未発表のものに限る。

4．執筆要項
①論文構成
1）表紙（表題、著者名、所属）＊表題・著者名・所属は英文も加えること。
2）和文要約、キーワード
400字程度の和文要約に、5語以内のキーワードをつけること。200語程度の英文要約を加えることも可。
3）本文
原稿は、25字×25行で1枚とし、和文では、句点（。）、読点（、）で統一する。
4）引用・参考文献
引用・参考文献は、本文中に引用番号をつけて明示し、引用順に並べて、以下の様式で記載する。著者は3名までとし、以降は「他」「et al」とする。
【雑誌】
著者名：論文題名．雑誌名，巻（号）：最初頁～最後頁，発行（西暦）年の順で記載
例）
1）吉岡敏治，奥村　徹，浅利　靖，他：急性中毒の標準治療．中毒研究，16：77-91, 2003.
【書籍】
著者名：書名．最初頁～最後頁，発行所，発行地，発行年の順
例）
1）高橋庄二郎，黒田敬之，飯塚忠彦：顎変形症治療アトラス．pp 208-218, 医歯薬出版，東京，2001.
分担執筆部分についての引用では、
著者名：題名．最初頁～最後頁，編集者名：書名．発行所，発行地，発行年
例）
1）土師一夫：狭心症．pp 37-54, 吉川純一，松崎益徳（編）：実践臨床心臓病．文光堂，東京，1997.
5）図、表、写真
図、表、写真については、原則として白黒とし、和文では「図○」「表○」のように、英文では「Fig ○」「Tab ○」のように記し、本文中の該当部分に明記する。図、表等にはタイトル（可能ならば簡単な説明文も）を付ける。

Presented by Medical*Online

②提出原稿の様式

1）初回投稿時

原稿1部（25字×25行で1枚とし、1枚目は表紙、2枚目を要約＋キーワード、3枚目以降に本文＋文献＋図・表とする）とコピー1部（図・表もコピー）を提出する。

原稿は、表紙、要約、図、表も含め、おおむね20枚以内とする。

2）最終投稿時

編集委員会において掲載可と認められた論文は、最終査読後の完成原稿1部（A4）と同様の形式で保存したWordテキスト形式によるCDまたはMOを提出する。提出するディスクには、表題、筆頭著者名、フォーマット形式（OS:Mac, Windows）、を明記したラベルを貼る。

5．その他

①論文の採否は、編集委員会において決定する。

②初校の校正は、原則として著者が行う。

③著者には、論文別刷10部を贈呈する。（希望者には、30部まで可能）

④記載済みの原稿は、返却しない。ただし、図、表、写真は、著者の申し出により返却する。

⑤学術雑誌に記載された論文の著作権は、榛原総合病院に帰属する。

Presented by Medical*Online